

# 経営指導員が発見! キラ★星 企業

No.88

姫路商工会議所には様々な業種や規模の事業所が加入されています。

そのなかで、当所経営指導員が出会った「キラッ」と光る事業所の取り組みをご紹介します!



## 自動車教習所で免許取得・安全講習を実施

有限会社網干自動車教習所は、昭和37年の創業以来総合自動車教習所として自動車運転免許取得者の育成に取り組んできた。昭和47年には、運転免許所持者を対象とした安全運転教育施設「網干総合教育センター」を立ち上げ、その後、トラック・バス・タクシーなどのドライバー向け運転者適性診断、トラックのエコドライブ講習、運行管理者講習と、運輸安全マネジメントの活動を実施して物流業界のスキルアップに尽力してきた。

## 物流業界が抱える問題

近年では、少子高齢化とともに都市部を中心に若年層の車離れが進み、それに伴って運転免許取得者も減少傾向にある。さらに、これまで物流業界を担ってきた熟年運転者が定年退職を迎えて減少。加えて世間でも2024年問題と言われるように、物流人材の不足が問題視されている。物流人材が不足していると物流コストが上がり、結果として物価や小売価格の高騰にも繋がるため、一般消費者の生活にも影響する恐れがある。

## 2022年4月に ロジスティック人材育成カレッジを設立

同社では、自動車教習機関こそが物流人材を育成・供給し、この物流人材不足を解決しうる社会的機能であることに着眼。「網干総合教育センター」の新たな物流荷役事業として、西播磨地区の物流業者9社の賛同を受け、「職業能力学校ロジスティック人材育成カレッジ（以下カレッジ）」を設立した。

カレッジは認定職業訓練の認可を受けているほか、教育訓練機関向けの品質保証規格ISO 21001の認証を取得していて、高品位高品質な教育訓練を提供している。また、有料職業紹介事業者として物流事業者への人材供給チャネルも整備している。

有限会社網干自動車教習所

代表取締役

廣橋一仁

自動車教習所が始めた物流人材の育成訓練、  
物流業界の救世主となるか

## 目指すは物流業界の“多能工”の育成

カレッジの認定職業訓練では、物流業界の“多能工”人材を育成するべく、国際海上輸送コンテナとドレージ車両、航空貨物コンテナ、鉄道貨物輸送機材、フォークリフトやクレーンといった荷役投資機材を用意し、①海上、②航空、③鉄道、④陸上の4つの分野で訓練を展開する。

## 実践に即した訓練で技術を磨く

また、国が定める資格取得の技能講習では、最低限の知識や技術を伝えるのみで、その後の技術は現場で磨くのが一般的である。とはいえ、フォークリフトの資格1つでも、扱うフォークリフトの種類は様々。現場で慣れないままに操縦して労災事故につながっていた。カレッジではその講習に加えて実技訓練や危険予知訓練も実施している。実際の現場や工場ではごく当たり前に行っているようなリアルなシチュエーションで実践的に職能と安全予見・対応の技術を磨くことができる。

## 今後の展望

廣橋氏は「物流企業の人材ニーズに適合した教育訓練を提供し、物流事業者さまにおける多能工人材を育成することで、物流業界の課題解決の一助になれば。」と語った。

※2024年問題…働き方改革関連法によって2024年4月1日に自動車運転業務の年間時間外労働の上限が960時間に制限される。トラックドライバーの労働環境の改善が見込まれる一方で、収入が減少するためドライバーが離職し、物流業界の人材不足に拍車がかかることが懸念されている。

## DATA

事業内容：自動車運転の教習・講習・訓練等

所在地：〒671-1226 姫路市網干区高田108

電話：079-274-1839

HP：https://lohret.com/